

# 受章おめでとうございます

平成 27 年春の叙勲・褒章および第 24 回危険業務従事者叙勲の受章者として、島田市から合わせて 6 人の皆さんが、榮譽に輝きました。 秘書政策課 ㊟36-7117

昭和 58 年より、保護司として、不幸にして犯罪などを起こしてしまった人たちの更生保護に尽力されています。「相手を認め、心をいただいた時の喜び」を励みに活動を継続する中で、誰にでも等しく「温かい笑顔とお茶とお菓子」で迎え入れた人生の伴侶・弘子さんの支えは大きく、伝達式には奥様の遺影を懐に抱いて臨まれました。

## 春の褒章 藍綬褒章

【更生保護功績】

加藤 良玄さん  
(扇町)



昭和 14 年から 55 年に退職されるまでの間、旧国鉄職員として乗客の安全輸送に努められました。戦時中は鉄道第一連隊に配属され、中国にて鉄道敷設に尽力されました。退職時に駅長として在籍した飯田線温田駅では、地域の皆さんに海水浴を楽しんでもらうため団体列車運行を実現し「地域で愛される駅長さん」としてご活躍されました。

## 春の叙勲 瑞宝単光章

【鉄道業務功労】

鈴木 安さん  
(中溝町)



昭和 52 年 4 月に島田市消防団員を拝命され、島田市消防団分団長を務められた後、平成 26 年 3 月までは島田市消防団副団長を務められ、若い団員のリーダー的存在として長年ご活躍されました。この間、地域における消防・防災活動の牽引役として、平常時・非常時を問わず市民の生命、財産の安全確保に尽力されました。

## 春の叙勲 瑞宝単光章

【消防功労】

八木 光一さん  
(東町)



昭和 45 年 4 月から平成 23 年 3 月までの 41 年間、消防業務に精励されました。平成 22 年 4 月からは島田市消防本部消防長を務められ、消防行政の充実と発展に寄与されました。旧金谷町・旧川根三町との消防広域化のほか、東日本大震災発生時に島田市から緊急援助隊が派遣された際には、速やかな援助隊の編成、派遣に尽力されました。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

【消防功労】

河原崎 隆夫さん  
(旗指)



昭和 42 年に静岡県警察官を拝命され、平成 16 年に退職されるまでの長きにわたり、日夜業務に精励されました。この間、島田警察署、県警本部などにおいて刑事部門を中心にご活躍され、外国人による組織窃盗団問題において、全国に先駆け、帰国した外国人犯罪者の処罰を求める「代理処罰」制度の相手国との交渉に功績を残されました。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

【警察功労】

小川 幹雄さん  
(東町)



昭和 37 年に静岡県警察官を拝命され、平成 16 年に退職されるまでの 42 年間、日夜業務に精励されました。この間、県警本部、静岡中央署などにおいて、主に刑事部門を中心に市民の安全確保のためご活躍されました。昭和 41 年の英国航空機墜落事故や、昭和 55 年の静岡駅前地下街ガス爆発事故の捜査に尽力されました。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

【警察功労】

櫻井 寛治さん  
(阪本)

